

事務事業名		統計調査事業(事務)			会計	一般会計				
課等名		地域づくり・庶務課		係等名	統計担当					
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営						
		施策	93	良質な行政サービスの提供						
目的	対象(誰・何を)	統計調査			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	結果が有効に利用される				統計調査数(件) (基幹統計・臨時統計調査)			6	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	実施した統計調査数			6	6	4	4		
	定性目標									
事業概要	1 国で実施する基幹統計調査を受託して行う(法定受託事務)。 2 統計資料を整備して公表する。									
	事業内容									
24年度事業内容	1 基幹統計調査の実施 (1) 経常統計調査・調査員確保対策事業 ア 工業統計調査 イ 輸出生産実態調査 ウ 学校基本調査 (2) 臨時統計調査事業 ア 経済センサスー活動調査(23年度からの続き) イ 就業構造基本調査 ウ 住宅・土地統計調査(単位区設定) 2 統計資料の整備及び公表…統計資料を整備し、統計冊子「市勢の概要」及び統計情報パンフレットを作成。また、市公式ウェブサイトやグループウェアでの公表。				1 調査数 (1) 調査数 ア 調査件数 イ 調査件数 ウ 調査件数 (2) 調査数 ア 調査件数 イ 調査件数 ウ 単位区数				1 6調査 (1) 3調査 ア 360件 イ 21件 ウ 35件 (2) 3調査 ア 約5,000件 イ 944件 ウ 132単位区	
	事業コスト					特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	(県) 統計調査委託金(経常調査) 1,092千円 統計調査委託金(臨時調査) 2,979千円				
国庫支出金										
県支出金		5,824	4,748	4,071	5,870					
起債										
その他										
一般財源		2,185	2,365	1,553	2,318					
人件費計(千円)②		0		8,227						
正規職員所要時間				2,000						
臨時職員所要時間				1,000						
総事業費①+②		8,009	7,113	13,851	8,188					
事業内容・目標達成状況の振り返り	個人情報の保護意識の高まり等により調査環境が悪化し課題も増加しているが、各種調査が期日までに調査員の事故も無く、無事終えることができた。									
改革改善の考え方	①問題点	個人情報保護意識の高まり等による調査環境の悪化と、調査員の高齢化による世代交代が必要となってきた。								
	②改革提案	調査員の資質向上を図り、市民への各種統計調査の必要性を理解させ調査への協力を得る。調査結果の公表と行政運営におけるデータ活用方法の検討が必要である。								